

活動名：粘土でつくるお花の教室「ルナ・フローラ」 3年連続 「This is MECENAT 2024」に認定

株式会社ニップン(代表取締役社長：前鶴俊哉 本店：東京都千代田区)は、株式会社ジュンコ・フローラ・スクールの「ルナ・フローラ」への支援活動において、公益社団法人 企業メセナ協議会の実施する「This is MECENAT 2024」に認定されました。2022年度より、3年連続での認定となります。

「This is MECENAT」は、公益社団法人 企業メセナ協議会がメセナ活動を認定する制度です。企業のメセナ活動を広く周知し、その社会的意義を示すことを目的として、毎年当協議会が「これぞメセナ」という活動を選定しています。

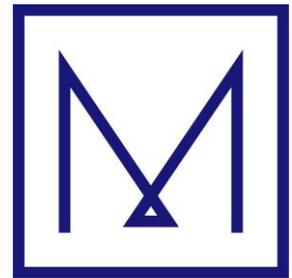
当社は、「ルナ・フローラ」の創始者、ジュンコ人見が生み出した「パンの花」の原料である小麦粘土(パンド)を1970年に開発し、製造・供給していました。小麦粘土(パンド)の製造終了後も、手作りの花を共に咲かせることで生きる喜びを見いだす活動に賛同し、1993年に株式会社ジュンコ・フローラ・スクールに資本参加して以来、支援を続けています。

「ルナ・フローラ」とは、ジュンコ・フローラ・スクールで学べる粘土で作るクレイフラワーのことで、最大の特長は、型を使わず花びらや葉を一枚一枚指先と手のひらで成形することです。小学生からご高齢の方まで参加されており、その方に合わせて楽しむことができます。

昨年からは、知的障がいのある方の就労体験を通じた地域の交流イベント「番町 SJE マルシェ」に協賛し、「せっけん粘土でつくるクレイフラワー」のワークショップを実施しています。

「ルナ・フローラ」は、展示会の実施や積極的なボランティア活動、地域の交流イベント等に活動の輪を広げています。

今後もニップングループは、経営理念のもと、芸術文化活動の発展のため、当社グループ事業を中心にさまざまな活動に取り組んでいきます。



THIS IS
MECENAT
2024

《ご参考》

1. ジュンコ人見の活動

1960年代、ラテンアメリカにてインディオの人々を作る「おもちゃのお花」からインスピレーションを得たジュンコ人見は、全く新しい発想の「彫刻的な花」を生み出しました。それがクレイフラワーの原点「パンの花」です。この独創的な花は、テレビ、新聞、雑誌に取り上げられ、一躍脚光を浴びました。

その後ジュンコ・フローラ・スクールを設立したジュンコ人見は「クレイ染の花」「陶芸華」「香りの花せっけん／ルナブランカ」「シースルー・クレイフラワー」と新しいスタイルのクレイフラワーを次々と発表、クラフトアート界に新しいジャンルを切り開いてきました。ジュンコ人見が撒いた花の種は国内のみならず、国境をも超えて20万人もの愛好者を育て、沢山の花を咲かせ続けています。



ジュンコ人見

2. ジュンコ・フローラ・スクール概要

- 会長 : ジュンコ人見
- 創立 : 1967年
- 本部事務局 : 東京都目黒区五本木 2-54-16
TEL: 03-5860-7516 / FAX: 03-5860-7526
- 支部 : 中部支部、関西支部、九州支部、北海道支部、日本全国及び海外を含め約270講座
- 講座コース : 以下4つのクレイフラワーを対象としたコースがあります。
※詳しくはホームページをご覧ください。 <https://www.junco.jp/>

パンの花



クレイ染の花



香りの花せっけん／
ルナブランカ



シースルー・
クレイフラワー

